

日刊磐城時報

編輯兼發行人 岡田 弘 成
印刷所 加納活版所
發行所 磐城郡平町新屋町十四
電話 一四
廣告料 一行十四字 一月五拾錢
A 日刊(日曜、祭日) 休刊

平町を中心として 壯烈な白兵戦

第二師團の秋期聯合演習

第二師團留守隊秋期聯合演習は習の中心地は福島、郡山間十一月四日から十日間福島、宮で最後の白兵戦は平町近で舉行城兩縣下に亘つて舉行される事とされる模様である。

磐城梨 東京移出

戦術を用ひあらゆる新兵器を網羅城名産の梨は最盛期となつて羅し其他毒ガス等の科學戰も演過般東京市場に貨車三車一千箱じられる模様で目下留守隊での試験的大量移出を行つたが、は猛烈なる豫行演習に忙殺され値段が安く一箱一圓五十錢平均てゐる。兩軍の編成は仙臺歩兵の上天候不良で消化力に乏しく第四、若松第九兩聯隊留守隊到底生産者が引合はぬといふ處を東軍として歩兵第四聯隊は白から郡農會では一時出荷を中止石町から行動開始とし、高田第せしめた。即ち今月末に至れば三十、新發田第十六の兩聯隊留守消化期ともなり値上がりも豫想守隊を西軍としこれに特科各留されるのでその頃まで採取せし守隊を配するものと豫想され演めたい方法をとることになつた

神谷技師の實測終り

理想的の漁港となる

石城郡豊間漁港修築の件は渡瀬を行ひその土砂を以て二千坪の如くであるが目下實測中の農の荷揚場を設けるから漁獲物の林省神谷技師一行は本月末を以て陸上げ荷造りに至便となり理想て測量を終るの十月早々村の漁港となるわけである。

金成通氏の 當選祝賀會

あるが、工事は現在の防波堤に改修を加へる上水際に七十一間の大岸壁を造り港内六千坪の浚貴族院議員金成通氏を出した地

元石城郡南植田方面では三十日午後一時から菊田座で同氏の當選祝賀會を催す。

稲が倒伏

神谷村の農事試験場本年米作の定期調査状況によれば最近打撃く降雨のため穂重み重く倒伏するもの續出し折角の農作も或は不況に終るではないかと憂慮さるる種々の便宜上四倉海岸れてゐる。即ち水稲作況は九月を以て選ぶ事となつた。

平商友會で 紀念事業の計劃

母校創立二十週年紀念日

平商業學校は來年五月で創立二十週年に達するので卒業生より成る平商友會では幹部會を開き紀念事業として六百圓の豫算を計上し

一、母校球場に備定バックネットを造る
一、町民のため經濟講演會を開催す
一、物故會員六十名の追悼會を催す

相撲取り講演

郡草野村出身相撲取り金華山は、藻澤社事件で活躍した事があるが、二十八日磐城中學校に於て講演をなした。

訪問飛行の 着陸場は四倉

既報平町出身二等飛行士松崎二郎(二二)君の郷土訪問飛行は來月十日前後に決定される事になり關係者は準備をすすめてゐるが、着陸地は最初小名濱の豫定につけた美しい秋刀魚が一般家庭の食卓に上る事にならう。

小學生が 雜誌を盗む

石城郡平窪村高等科一年生金本實(一四)假名は昨年九月頃から平町の各書店に出入講談雜誌類を窃取してゐたこと發覺二十七日前十時から内郷村第一小學とを自白したので將來を懇々と説諭親許に引取られた。

競賣處分附され 保證人發狂す

酒造稅滯納處分悲劇

平稅務署では石城郡草野村大字は保證抵當になつてゐる貞三の泉崎酒造業渡邊貞三の酒造稅滯納親戚同村山崎米次郎の土地二町納に對し土地家屋等を二十八日一反四畝歩があるためこれを開競賣に附した處八千八百八十七圓いた米次郎は發狂し同人の妻子に著した、貞三は酒造稅の納はこれを取鎮めんとして泣き叫入に窮し今春母及び妻を殺してふ熊には近隣でも貰ひ泣きをし行方不明となつてゐたものであつた。

秋刀魚の尾に 赤い札をつけて放流

水産試験場で回遊調査

美しい魚が食卓に上らう

川前溪谷の紅葉

既に秋色を加ふ

鐵道省で遊覽者のために臨時停車場設置

遺書發見

磐城の耶馬溪として紅葉時には隣縣は勿論東京方面から杖曳くもの多い川前村磐城東線江田信號所附近の夏井川溪谷は十月半から赤い秋色を呈してゐるの地元では準備を始めてゐる。又同所附近の山林は松茸の名所として漸次縣下に名を馳せてゐる箇所が數日來の雨にソロソロ出初めた。二十五日の日曜日には相當狩連が入込んだ有様である。平窪では數年來十一月紅葉の盛りに臨時列車を仕立て江田信號所に假停車場を設けたが何時も雨に祟られて思ふ様な物果を收め得なかつたので探勝者の激増に鑑み今年は松茸狩にも便宜を圖るべく新試みとして十月一日から十一月二十日まで連日午前と午後の二回上下線共に江田信號所に臨時停車場をなすべく準備中である。

小兒行衛不明

北目町猪狩り方松山與兵衛(一一)は二十四日夜自宅附近で遊戯中行方不明となつたが誘拐されたと見られて二十六日平窪に立ち至つた小炭礦も漸次復活に搜索方願ひ出た。

丸菱炭礦復活

炭礦は最近幾分活氣を呈しきき遊戯中行方不明となつたが誘拐に廢坑或は休山の余儀ない状態に立ち至つた小炭礦も漸次復活に搜索方願ひ出た。

される氣運にあるが、赤井村の丸菱炭礦は近く未掛賃銀三百圓を解決の上復活操業することになった。

遺書發見

緋死青年
父上様、母上様及び御兄弟様方には私儀の御病氣に色々御心配かけ御看護下されまじた事私に死んでも心の中に有り難き事でありませうから御安心下さい。私は皆々様の御承知の通り病氣のため一足先に参ります何とぞ悪からず許して下さい。私も身体病氣は大部よすが第一に頭が悪くて自分で思ふやう働かざる事が出来ませんので甚だ失禮ですが一寸御先に参ります。病氣の私も喜んで参ります。先は皆々様御身体大切に何卒私に御病氣の事を思はず一生懸命に御働きの事を祈ります。私に死んだ後はどうぞ古賀聯隊長、中村大尉の琵琶の音機をかけ乍ら埋めて下さい。
御両親様 國雄

貯金はまづ一錢から

自力更生緊張の秋！

種普通貯金 利息には税金がかかりません
 目 据置貯金 利息は半年複利
 定期積金 大株主は福島縣
 諸貸付金 集金人が伺ひます

平町田町二(新道通り清水醫院跡)

福島貯蓄銀行

平 支 店

電話三〇八番

諸貸付も親切便利に御融通いたします

三河産業博覽會 金牌受賞
 昭和産業博覽會

かまぼこ 製造

儀用式 折詰仕出し

平町一丁目

お惣菜用 さつま揚

吉原揚 **不藤寅**

電話一四一番

夏期中臨時大特賣トシテ御願申シマシタ石炭モ御蔭様テ全部ヲ賣リ盡シマシタ、就キマシテハ從來ノ石炭ヲ御願ヒスル事ニナリマシタカラ不相變御引立ノ程偏ニ御願申シマス。

◎正味十貫目 金三拾錢

御注文ハ 電話三七番へ

平停車場前 阿部石炭商店

かまぼこ 折詰仕出し

御惣菜用さつま揚 吉原揚

平町二丁目 藤市蒲鉾店

電話三〇五番

電話新設 二九八番

右新設致しましたから御利用願上

有隣生命保險平代理店 東洋白土會社常盤販賣部

佐々木 龍 若

平町四軒町一八

家傳秘法 腫物湯

のんで効く 腫れ物の妙薬

主一●面癩●よう●乳の腫れ●指のはれ●林巴腺の腫れ
 効一●耳鼻のおでき●骨膜炎●筋炎●はれ物手術の前
 効一●等よし

◎特にかほのおでき、乳のはれは切らずに治り腫れ痕を残さず美容上最適の治療劑なり

定價 五十錢 七十錢 一圓十錢 一圓五十錢

特約店 平町四丁目 小野藥店 四ツ倉町 荒川藥店
 植田町 松本藥店 富岡町 莊野藥店
 湯本町 岩瀬屋藥店

腫物湯 製劑所 茨城縣下孫 磯野 健生堂

吉田眼科病院

平町紺屋町 電話六八番

心安積蓄 利低通融

三幸無盡

許免臣大藏大

社會盡無用信本湯

番七四話電

胃腸 內科 專門

十二指 虫腸病

婦淋病 皮膚病

院醫科腸胃性村松

(七〇一話電) 町南町平

許免臣大藏大 共存共栄

磐城無盡

平町電話三七八番

儲蓄貯入味趣融金ノ易簡

近日賣出す發賣品は

一人前十五錢で満腹

平町三丁目

魚沼會堂

電話六三三番

耳鼻咽喉科 專

氣管食道科 門

病室完備：自炊の便あり

平町南町 大和田醫院

電話一七〇番

外科 一般外科 內臟外科

性病科 X光線科

入院隨意(自炊の便あり)

元赤心堂病院跡

安齊外科醫院

電話四七五

平町田町(電話五二三番)

高久病院

醫學士 高久 忠
 新瀉醫學士 赤羽 清
 藥劑士 佐竹 菊
 內科 小兒科 外科 花柳病科
 耳鼻咽喉科 レントゲン科